

第4次野辺地町行財政改革大綱 実施計画

改革事項	(7)財政の安定化		オ 自主財源の確保等	
改革項目	遊休町有地の有効活用等		担当部署	財政課
年度計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
年度目標	固定資産台帳整備	遊休町有地情報の整理	遊休町有地の一覧表の作成	遊休町有地の有効活用
実施概要	固定資産台帳の整備を完了する。	固定資産台帳から遊休町有地情報を引き出し整理する。	左記を一覧表としてまとめ、売却予定地一覧を広告できるようにする。	遊休町有地の売却等。
年度計画	平成31年度(令和元年度)			
年度目標	遊休町有地の有効活用 遊休町有地に係る情報の提供・公表等(年度目標の修正)			
実施状況及び今後の進行計画	当初設定の今年度の目標は「遊休町有地の有効活用」、実施概要は「遊休町有地の売却等」であったが、年度内の有効活用や売却等の実現が困難と見込まれるため、まず遊休町有地情報の提供・公表に重点を置いて進めることとする。 ○遊休町有地情報を整理し、県等に情報提供した。 ○HP公表等有効な発信方法も検討する。 ○コンタクトがあった場合は、売却・利活用等の手続きを進める。			
問題点等				